

第38回

2023

東京芸術劇場
5階 展示ギャラリー1

8/14 (月) - 8/20 (日)
11:00 - 19:00

初日 14:00から 最終日 16:00 まで
豊島区西池袋1-8-1
TEL : 03-5391-2111

兵庫県民会館
アートギャラリー
2階 大中展示室

8/28 (月) - 9/3 (日)
10:00 - 18:00

初日 14:00から 最終日 16:00 まで
神戸市中央区下山手通4-16-3
TEL : 078-321-2131

福岡アジア
美術館
7階 企画ギャラリー

9/14 (木) - 9/19 (火)
9:30 - 18:00
(金・土) 20:00 まで 最終日 16:00 まで

福岡市博多区下川端町3-1
リバレインセンタービル

日本の 海洋画展

併設展

海に生きる者の絵画展

現代日本画壇の海洋画を

一堂に集めて!!!

後援
国土交通省
神戸運輸監理部
水産庁
豊島区(東京のみ)

協賛

(一社) 日本船主協会
(一社) 大日本水産会
(一社) 海洋会
(一社) 全日本船舶職員協会
(一社) 日本船舶機関士協会
(一社) 日本船長協会
(公財) 日本海事広報協会
(公財) 日本殉職船員顕彰会
日本水先人会連合会
全日本海員組合
漁船同船連絡協議会

ホームページはこちらQRコードから

URL : <https://www.jss01.jp>

主催 : 一般財団法人全日本海員福祉センター

〒106-0032 東京都港区六本木7-15-12 JSSビル3F
TEL : 03-3475-5391



海と海に生きる人々への共感を込めて

海から陸へ、フレッシュな風、潮の香り…

海は太古の昔から多くの生命を育み、はかりしれない恵みをもたらしてくれます。やさしく穏やかに、躍動し、ときに猛々しく憧憬に満ちた栄光と辛苦、さまざまな貌をもつ海。

「日本の海洋画展」は、このかけがえのない海と、そこに生きる人々をモチーフにして捉え、見つめ直してみたいというのが、開催の動機です。優れた海洋画を通じて一人でも多くの方々に、海に生きる人々や、海を身近なものとして見つめ直し、理解を深めていただきたいと願うものです。

「海に生きる者の絵画展」は、海運人絵画会の作品と弊センターが毎年開催する「海上美術展」から選んだ作品で構成されます。海上美術展は、船員と家族をつなぐ文化の広場として、昨年11月幕張メッセ（千葉）において第48回展を開催しました。

Artist List

出品者

青江 勉	日本美術家連盟	中西 繁	無所属
浅野 岳	日洋会	名倉剛治郎	日洋会
石森 寛	日本美術家連盟	西 健吉	二科会
伊勢 正史	無所属	西岡 正夫	創元会
糸井 邦夫	現代童画会	西田 壽夫	無所属
小穴 竹豊	無所属	蓮池 高夫	東光会
大橋 義男	創元会	早川 肇哉	日洋会
小川 浩	白日会	日高 昭二	新槐樹社
金永 伸	日洋会	平岡 燁	日展
河合 克弘	無所属	平野 行雄	東光会
河合 妙子	中央美術協会	平林 直哉	二科会
栗原 高光	一水会	藤川耕太郎	日洋会
古曾 成樹	一陽会	米谷 和明	青枢会
佐藤 善勇	主体美術協会	松田 敬三	旺玄会
佐藤 哲	東光会	松田 登	現代パステル協会
佐藤 政弘	東光会	水村 繁	二紀会
塩川 吉廣	蒼騎会	三原 捷宏	日洋会
志賀 源吾	示現会	宮原 榮作	日洋会
清水 優	日展	村山きおえ	白日会
神保 雅春	新構造社	山形 一遊	三軌会
鈴木 實	示現会	横須賀幸正	三軌会
田中 道信	現代童画会	吉岡 幾哉	中央美術協会
手塚 國彦	主体美術協会		

海に生きる者の絵画展

船員と家族	海運人
伊勢本 要	安藤 恒利
植松 康行	岡見 義昭
尾崎 幸一	岡本 幸雄
小淵 一好	門脇 基洋
澤田 克彦	北村 健士
菅原 幸子	朽原 彪
杉谷 孝博	國見 光泉
瀬山 清三	河口 琢磨
中土井 滋	西本 勇
中村 安博	花田 兵六
中山 眸	原田 康憲
山口 真代	藤野 浩美
吉村 幸久	松野 平助
	松本 充
	山下 公弘
	脇 敏久